

生月まち協 だより

第44号

令和2年12月15日発行



生月地区まちづくり
運営協議会

TEL/FAX 0950-29-9080

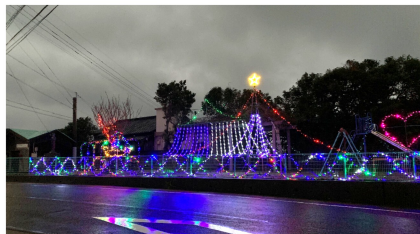


防災訓練（御崎地区）より（記事参照）

まち協活動報告

イルミネーション点灯

イルミネーション点灯式が御崎バス停留所横公園内にて11月22日(日)に行われました。コロナ禍で大々的な点灯式が行えずとても残念でしたが、御崎地区住民の方と関係者が見守りました。たくさんの電球が一斉に灯った瞬間には、歓声と拍手が沸き上がりました。ぜひ皆様も足を運んでみてください。



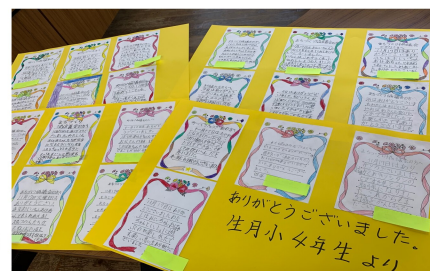
おさがり広場

続々と提供をいただいております。ご協力いただいた皆様ありがとうございます。チャイルドシートやベビーカー、セレモニースーツなどまだまだ使える、着れるものばかり…。家で眠っているものはありませんか？募集継続中です!!お待ちしております。



喫茶店きないよ

『喫茶店きないよ』を11月17日(火)に生月まち協事務所(旧生月保育所)にて開催いたしました。当日は生月小学校4年生がボランティアとして参加してくれました。会場準備やお茶の注文、レクリエーション企画など、たくさんお手伝いいただきました。来店者の方が『ここでは喋って笑って、寂しさを忘れられる』と笑顔で新聞社の取材に対応している姿を見てとても嬉しくなりました。また、後日生月小学校4年生より、お礼のお手紙が届きました。4年生の皆さん、来店者の方々ありがとうございました。



4年生よりお礼の手紙が届きました

新聞に掲載されました



『喫茶店きないよ』の記事が令和2年11月18日(水)の西日本新聞と11月20(金)の長崎新聞に掲載されました。

また『御崎地区イルミネーション』の記事が11月27日(金)の長崎新聞に掲載されました。



防災訓練

令和2年12月6日（日）各地区の企画にて『防災訓練』を行いました。

御崎地区



【訓練内容】避難訓練・簡易テント組み立て他

壱部地区



【訓練内容】防災講話、AED・心肺蘇生訓練

堺目地区



【訓練内容】防災講話・消火栓取扱い訓練

元触地区



【訓練内容】ため池決壊を想定した現地踏査、ハザードマップへの記入

浦北地区



【訓練内容】地区内の地下式消火栓取り扱い訓練

浦南地区



【訓練内容】消火栓・家庭用消火器の取り扱い訓練



懐かしの写真・映像募集中!

生月町内の昔懐かし風景や建物、行事などの写真・映像を募集しています!当協議会へ提供していただける方は下記までご一報ください。お寄せいただいた写真や映像は事業内や事務所にて展示・放映を予定しています。ご連絡お待ちしております!

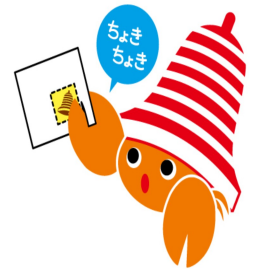
◎生月地区まち協 ☎ (0950) 29-9080



ベルマーク回収しています!

おうちに行き場のないベルマークはありませんか?ベルマークは切って集めて貯めて、学校の設備や教材と交換できる優れモノ!生月まち協にて回収し、地域の学校を応援しようと考えています。『集めているけどどこに持って行ったらいいの?』『子どもが学校を卒業したけどつつい癖で集めちゃう』という方、ぜひぜひご協力ください!

こんな感じで日用品などについてます



編集後記

茶にお目玉を喰らいそうですが、貧窮にあえいだころの俳句と現状が重ね合わされているようで「よい良い」と言ってくれる気がします。

ところで、年の暮れになると今年の漢字が清水寺において住職による揮毫で発表されます。日本漢字能力検定協会が今年の世相を表す漢字一文字を毎年12月12日の漢字の日に公表しているものです。今年はいったい何だったのでしょうか。この号を書いているときには発表がないものですからわかりませんが、おそらく「コロナ」にまつわるものだと予想します。

本当に今年は、コロナ・コロナで一年が過ぎてしまいました。どんなに予防していてもどこからか侵入して来る目に見えない魔の物ですから、本当に怖い病気です。沈静化する気配すら感じられず年末を迎えました。

ともかくもコロナまかせの年の暮れ(拙)

これからどうなるか予測はつきませんが、人類に災禍をもたらしたペストや天然痘最近ではインフルエンザなどの感染症を克服してきましたので、必ずや人間の英知で消滅させることができることを信じて疑いません。とは言いましても、できるだけ早い特効薬やワクチンの開発をひたすら望んでいるところです。

さて、もう少しで新しい年を迎えます。最近考えるのですが、コロナ禍によって今までおざなりにしてきたことが復活したり新しい道が開けたりと今までとは違う社会変革の緒に就いたように思えるのです。今までの価値観を一度清算して新しい時代の扉を開き豊かな未来を信じて一步を踏み出す一年にしたいものです。厳しい道だと覚悟しながら精進しようと思います。最後にどうぞ皆様にとって幸多き一年となることを願っています。(学)

